

上郡佐用ロータリークラブ WEEKLY REPORTS

2020-2021 年度 Rotary International のテーマ

「 Rotary Opens Opportunities 」 「 ロータリーは機会の扉を開く 」

Holger Knaack RI President

ホルガー・クナーク RI 会長 (ドイツ)

例会日 : 毎週金曜日 12 時 30 分～

例会場 : 上郡町商工会館 2F 大会議室

事務局 : 上郡町商工会館内

TEL : 0791-52-3710 FAX : 0791-52-3833



Web Site : <https://kamigori.ri2680.org>

E-mail : kamigori@gold.ocn.ne.jp

会 長 : 寺本 英徳

幹 事 : 江見 孝信

会 報 : 田村 栄子

2021 年 04 月 09 日

COVID-19 例会の簡素化実施中

Vol. 58 No. 23

点鐘・ソング

省略

来客・来訪会員紹介

なし

歓迎歌

なし

お祝い

なし

出席報告

会員数	出席者数	MU 数	免除	欠席者数	出席率(%)	前々回修正出席率(%)
25	21	2	0	2	92	92

欠席会員 : 久保・箬蔵会員

会長の時間

皆さんこんにちは。はじめに先週開催しました理事会の報告を致します。内容は先週に引き続き、会員入会に関する事です。今回も井口会員からのご紹介です。

保険代理業を営む名田明良さんについて、ご本人からの入会の意向も確認しておりますので、本日、経歴書を回覧させて頂き、入会に対する賛否を求めます。異議の申し立て期間として1週間を設けますのでよろしくお願い致します。

さて、この1週間を振り返り国民の多くが感動した出来事と言えば、やはり競泳女子の池江選手が4日、東京五輪出場を決めた瞬間のことでしょう。たゆまぬ努力で夢舞台の切符をつかんだ姿に、コロナ禍や病気で苦しむ人々に勇気を与えたことと思います。私自身も YouTube で何度も繰り返し視聴し、本当に感動しました。

池江選手は、レース直後のインタビューで涙が止まらず、「自分が勝てるのはずっと先のことだと思っていた。つらくても、しんどくても努力は必ず報われるんだなと思った。今すごく幸せ。」と呼吸を整え、震えた声で、かみしめるようにゆっくりと紡いだ言葉が、無観客で静まりかえった会場に響き渡りました。

コロナ禍でのオリンピックですので、その開催に賛否両論あっても仕方ありません。しかし、選手の想いはそっちのけで、オリンピックに否定的なマスコミ報道やアンケート結果には辟易とします。私はオリンピック開催を支持していますし、きっとコロナ禍で苦しむ人々に勇気を与えることができると思っています。今、大会が無観客でも確かに感動は伝わることを証明したわけですから。

幹事報告

○ガバナー事務所より下記の書類が届いています。

- ・2020-21年度地区大会について

「2019-20年度地区会計報告」並びに「2020-21年度地区大会決議案」電子投票結果の報告

- ・2020-21年度地区研修・協議会の変更について

4月29日（木・祝） 13:00～16:30 全体会議のみの開催 分科会は中止

各委員会報告

社会奉仕委員会

昨日の交通立ち番にご協力頂きました皆様、有難うございました。

次年度会長

次年度理事名簿・委員会名簿を配布させていただいております。今年度同様ご協力宜しくお願い致します。

審議事項

特になし

本日のプログラム

《会員スピーチ》 自動車業界の話 小林会員

先月ホンダ「レジェンド」が、世界初の自動運転レベル3対応車輦として発売されました。システム全体が「ホンダセンシングエリート」と名付けられています。

1. 車速 50km/h 以下
2. 渋滞などで先行車が存在
3. 高速道路及び自動車専用道路で
4. 精密地図のある区間のみ

という特定の条件下で走行中において、レベル3の自動運転走行に移行した瞬間からドライバーは前を見ずにテレビ鑑賞をしたり、スマホを触っても正式にOKという事だそうです。こちらの名称は「トラフィックジャムパイロット」とのことです。現在自動運転のレベルはグローバルに以下の内容、条件で1～5と区分けされています。

レベル1：運転支援、システムが前後・左右のいずれかの車両制御を実施

レベル2：特定条件下での自動運転機能（レベル1の組み合わせ）

レベル 3 : 条件付自動運転

レベル 4 : 特定条件下における完全自動運転

レベル 5 : 完全自動運転

分かりやすいといいますと、レベル 1 は ACC (いわゆる“車間を保ったままついていく”機能)、もしくは LKA (車線を逸脱しそうになると警告だけでなく、ハンドルを自動で操舵してくれる機能) のいずれかが装備されている状態です。そして、レベル 2 はその両方が装備されています。分かりにくいのは、最近これが高度化したシステムが多く登場している点です。例えば日産の「プロパイロット 2.0」やスバルの「アイサイト X」です。テレビ CM で矢沢永吉が手放し運転を披露しているように、車載カメラが運転者の目線を監視しつつ特定条件下で“ハンズオフ”運転が可能となっています。いわば自動運転レベル 2.5 といったところでしょうが、あくまでこれは、まだレベル 2 の領域です。

今回、“世界初”自動運転レベル 3 対応となったホンダレジェンドで、「トラフィックジャムパイロット」モードに移行した瞬間に何が起きているかという、システムがすべて正常に作動している条件下で、万が一事故が起きたとしたら、その責任の所在が、運転者からシステム(メーカー)になったという事です。

ところで今、業界では、日本は自動運転などの先進新分野では、世界から大きく遅れていると一般的にいられています。そんな中ホンダが“世界初”の車を世に送り出したという背景は、簡単に言えば世界の開発トレンドは既にレベル 4 (特定条件下における完全自動運転) にあるという事の様です。つまり、グローバルの世界では、どうせメーカーが責任をとるなら、レベル 2 に毛の生えた様な中途半端なレベル 3 ではなく、例えば特定経路を無人で走る路線バスの様なレベル 4 の景色が見えているという事なのでしょう。

みなさんも YouTube で一度、米テスラ社電気自動車の走行動画をみて下さい。おそらく自動車の常識がぶっ飛んでしまうと思います。例えば、この車の“自動運転レベル 2.5”は精密地図など使わずに 8 台の車載カメラだけで簡単に実現されてしまっているのです。

今年春から行政もようやくレベル 2 以上の車両における車検時の事業者認証資格制度を施行しており、整備事業者レベルに対しても早急な DX : デジタルトランスフォーメーションを求めています。当然、弊社もすでに対応準備が完了したところですが、こうしたグローバルな流れをみるにつけ、我が国の絶望的な取り残され感に対して大きな危機感をいただきます。

ニコニコ箱・親睦箱

寺本会長・・・皆さん、交通立ち番ご苦労様でした。

江見幹事・・・小林会員、スピーチ宜しくお願いします。

深澤会員・・・春祭り、コロナですがどうぞお参り下さい。天気は良さそうです。明後日です。

朝来会員・・・交通立ち番、お疲れ様でした。

小谷会員・・・交通立ち番お疲れ様です。今年は暖かかった。

塚崎会員・・・昨日の交通立ち番ご苦労様でした。

高見会員・・・例会に寄せて。小林会員、本日のスピーチ宜しくお願いします。

宮本会員・・・例会に寄せて。

岡田会員・・・遅刻しました。申し訳ございません。

村山会員・・・交通立ち番お疲れ様でした。

柳原会員・・・孫が二人新一年生になりました。

田村会員・・・池江選手のオリンピック代表決定感動しました。

あれを見ると何とかオリンピック開催してほしいと思いますが・・・。

辻 会員・・・ゴルフ日和ですね。100 がきれない・・・。

大澤会員・・・例会に寄せて

ニコニコ箱	7, 0 0 0 円
親 睦 箱	9, 0 0 0 円
合 計	1 6, 0 0 0 円